



# やっぱり ザークが1番!!



長年の  
実績

お求めやすい  
価格

効果安定



3キロ  
粒剤

3キロ剤なので、むらなくまける!!



ノビエ



コナギ



オモダカ



クログワイ



セリ

水稲用 初・中期  
一発除草剤

# ザーク<sup>®</sup>D 粒剤 17

ザークはバイエルクロップサイエンス(株)とデュボン社の登録商標です



三井化学アグロ株式会社



# ザーク®D17 粒剤

水稲用 初中期一発除草剤

有効成分

メフェナセット (PRTR法第1種-301号) ……3.5%  
 ベンスルフロンメチル ……0.17%  
 ダイムロン ……1.5%

●人畜毒性：普通物 ※「毒物および劇物取締法(厚生労働省)」に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

特長

適用雑草の範囲が広く、  
難防除雑草にも有効

処理適期幅が広い

残効性が長い

毒性が低く、  
水稲に安全

## 「ザーク®D17キロ粒剤51」のSU抵抗性コナギに対する効果

| 薬剤名  | 処理時期            | 葉量(/a) | H13 日植試験     |     |             |
|--|-----------------|--------|--------------|-----|-------------|
|  |                 |        | ポット試験<br>抵抗性 | 感受性 | 圃場試験<br>抵抗性 |
| DPX-84TD (L)-1kg 粒<br>ベンスルフロンメチル:0.51%<br>メフェナセット:1.0%<br>ダイムロン:4.5% | 子葉期<br>1L<br>2L | 100g   | ●            | ●   | ●           |

※●…極大(残草量 0%)  
 ●t…極大(残草量 生育停滞状態のtrace)  
 ●…極大(残草量 伸長状態のtrace)  
 ○…極大(残草量 1~10%)  
 ○…大(残草量 11~20%)  
 □…中(残草量 21~40%)  
 △…小(残草量 41~60%)  
 ×…無(残草量 61%~)

## 使用方法

(2010年12月1日現在)

| 作物名  | 適用雑草名   | 使用時期                               | 適用土壌   | 使用量     | 本剤の使用回数 | 使用方法     | 適用地帯                        |
|------|---|------------------------------------|--------|---------|---------|----------|-----------------------------|
| 移植水稲 | 水田一年生雑草<br>及び<br>マツバイ<br>ホタルイ<br>ウリカワ<br>ヘラオモダカ<br>ヒルムシロ<br>ミズガヤツリ<br>オモダカ<br>クログワイ | 移植後5日~<br>ノビエ2.5葉期<br>ただし、移植後30日まで | 砂壤土~埴土 | 3kg/10a | 1回      | 湛水<br>散布 | 北陸・関東・東山・東海の<br>普通期及び早期栽培地帯 |
|      | セリ<br>コウキヤガラ<br>(九州)<br>アオミドロ・<br>藻類による表層はく離  | 移植後5日~<br>ノビエ3葉期<br>ただし、移植後30日まで   |        |         |         |          | 近畿・中国・四国、九州の<br>普通期及び早期栽培地帯 |

| ダイムロンを含む農薬の総使用回数              | ベンスルフロンメチルを含む農薬の総使用回数 | メフェナセットを含む農薬の総使用回数 |
|-------------------------------|-----------------------|--------------------|
| 3回以内<br>(育苗箱散布は1回以内、本田では2回以内) | 2回以内                  | 2回以内               |

## 使用上の注意

- ①使用量に合わせて秤量し、使いきってください。
- ②本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、時期を失ないように散布してください。尚、雑草、特に多年生雑草は生育段階によって効果にフレが出るので、必ず適期に散布するように注意してください。  
ホタルイ、ウリカワ、ヘラオモダカ、ミズガヤツリは2葉期まで、クログワイは発生期まで、オモダカ、ヒルムシロは発生盛期まで、セリは増殖期まで、コウキヤガラ、アオミドロ、藻類による表層はく離は発生始期までが散布適期ですが、特にオモダカ、クログワイに対しては所定の使用時期の範囲内でなるべく遅くに散布することが望ましいです。
- ③クログワイは発生期間が長く、遅い発生のもまでは十分な効果を示さないため、必要に応じて有効な後処理剤と組み合わせて使用してください。
- ④苗の植付けが均一となるように代かきをいねいに行ってください。未熟有機物を施用した場合は、特にいねいに行ってください。
- ⑤散布に当たっては水の出入りを止めて湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3~4日間は通常の湛水状態(水深3~5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、止水期間中の入水は静かに行ってください。
- ⑥移植前後の初期除草剤による土壌処理との体系で使用する場合には、雑草の発生状況をよく観察し、時期を失ないように適期に散布してください。
- ⑦下記のような条件では薬害が発生する恐れがあるので使用を避けてください。  
1)砂質土壌の水田および漏水田(減水深2cm/日以上) 2)軟弱な苗を移植した水田 3)極端な浅植の水田および浮き苗の多い水田
- ⑧梅雨期等、散布後に多量の降雨が予想される場合は除草効果が低下することがあるので使用を避けてください。
- ⑨散布後数日同著しい高温が続く場合、初期生育が抑制されることがあるが、一過性のもので次第に回復し、その後の生育に対する影響は認められていません。
- ⑩本剤はその殺草特性から、いぐさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害する恐れがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用の場合は、十分注意してください。
- ⑪散布田の水田水を他の作物に灌水しないでください。
- ⑫河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、落水、かけ流しはしないでください。
- ⑬本剤の使用に当たっては使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合や異常気象時は、病虫害防除等関係機関の指導を受けることが望ましいです。
- ⑭誤食などのないよう注意してください。誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の処置を受けさせてください。
- ⑮本剤使用中に身体に異常を感じた場合には、直ちに医師の処置を受けてください。
- ⑯本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の処置を受けてください。
- ⑰水産動物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- ⑱水産動物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- ⑲散布後は水管理に注意してください。
- ⑳散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器、空袋等は水産動物に影響を与えないよう適切に処理してください。

本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載内容以外には使用しないでください。本印刷物は2010年12月1日現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。
- 防除日誌を記載しましょう。

取扱い



三井化学アグロ株式会社

東京都港区東新橋 1-5-2 汐留シティセンター  
 ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>